

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ホームの門扉を出ると急な坂道で車の通行も多く、周辺には山もあるため、安全面を考慮して、利用者様保護のため門扉は常時施錠されている状態。	利用者様の気持ちに寄り添える努力をし、身体拘束のないケアを実践。	契約書第五条で身体拘束をしないホームの方針をスタッフ全員で勉強会などを取り入れる。	12ヶ月
2	19	ご家族様となかなかお会いできない利用者様に対して面会時間の制限をなくしている。	面会時に話題を理解しやすいように心がける。	利用者様と共に支え合うご家族との絆を大切にしながら、ご家族様と一緒に利用者様を支えていく関係を築いて行く。	12ヶ月
3	21	利用者様同士との関係。	利用者様性格などを把握し、利用者様が孤立しないよう支え合える支援をする。	利用者様同士に季節の話やテレビ番組などの話題で、コミュニケーションを取りやすい場面を作る。 利用者様の個性や得意な事が発揮できる場面作りをしたり、利用者様全員で参加できる、レクリエーションなどを多く催す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。